

令和4年度(2022年度)学校関係者評価・学校評価

学校番号	76	学 校 名	長野県松本工業高等学校
------	----	-------	-------------

学 校 教 育 目 標	重 点 目 標 (中・長期的目標)
<p>教育基本法ならびに学校教育法に則って、次の目標を達成することに努める。</p> <p>1 校訓「錬磨創造」の示す自己研鑽を重ねながら人格の陶冶に努め、洞察力・創造力を発揮しながら実践力に富んだ人格形成を目指す。</p> <p>2 豊かな人間性と強靱な精神を鍛えるとともに産業技術の基礎となる知識や技術を習得し、工業人としての責任感と使命感を持って社会に貢献できる技術者を育成する。</p>	<p>自ら学び、自ら鍛え、社会の変化に対応し、たくましく生き抜くことができる、心豊かな生徒の育成</p> <p>①人間力づくりへの取組…基本的な生活習慣と規範意識の確立・クラブ活動や特別活動等を通して協働性を高め、目標に向かって失敗をおそれずに挑戦し続ける「真の生きる力」を身に付ける</p> <p>②キャリア教育への取組…企業・大学見学、インターンシップ、企業説明会、課題研究を基本とした実践的総合力の習得を3年間系統的に取組むとともに、生徒一人ひとりに応じた早期からの進路指導を推進する</p> <p>③ものづくりへの取組… i)ものづくりにおける専門性の深化と知的財産権、起業家等育成に関わる創造教育を醸成、推進する ii)各種連携事業の活性化やICTを活用しながら、生徒が高い目標に向かって挑戦する意識付けとなる探究的な教育を推進する</p> <p>④組織づくりへの取組…お互いの人格を尊重し、いじめ、体罰等のない安心・安全に過ごせる学校づくりのための教職員組織力の強化・学校全体での探究的な学びの推進と学びの質を向上する</p> <p>⑤基礎学力の定着…認定ツールによる診断を行い、「基礎学力の確実な習得に向けたPDCA」を実施する</p>

〈評価〉 A : 十分 B : 概ね十分 C : 不十分

今年度の重点目標	校内評価	学校評議員評価	ご提言
<p>人間力づくりへの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣の確立</li> <li>・社会性の育成</li> <li>・基礎学力の定着</li> <li>・自主的な学力の向上</li> <li>・コミュニケーション能力育成</li> <li>・生徒会活動等の充実</li> <li>・教育相談の充実</li> </ul>	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数の学校として1人1人の生徒に向き合える素晴らしい環境である。</li> <li>・外部の人にも挨拶ができ、発表等でも相手への心配りができる生徒に感心する</li> <li>・コミュニケーション能力向上のためにグループディスカッション等の対話活動に取り組んでみてはどうか。</li> <li>・各種教育活動、学校訪問させていただいた時の生徒の姿、評議委員会での報告を受けて人間力の育成にご尽力されていると感じる。</li> <li>・校内評価においてPDCAサイクルの観点からももっと次年度の課題を明確にしていく必要があると思う。過去の評価と比べていくことも必要ではないか。</li> </ul>
<p>進路づくりへの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・系統的なキャリア教育の推進</li> <li>・地域・企業・大学との連携強化</li> <li>・新たな大学入試制度の研究と対策</li> </ul>	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップは生徒にとって社会を知る良い機会なので、今後も充実を図って継続してほしい。</li> <li>・中学を卒業したばかりの生徒にとっては、工業高校に入学してみたが、入学してから文系に興味を持つ生徒も出てくる。大学進学を希望する生徒のために進学クラスとして理系・文系コースに分けることもよいのではないかとと思う。</li> <li>・コロナ禍で外部との接触到に制限があり大変だったと思う。</li> <li>・人間力の育成そして「ものづくり」の確かな成果等、生徒のキャリア教育にさらに積極的に取り組み、情報発信してほしい。</li> </ul>
<p>ものづくりへの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性を追求した「ものづくり」の推進</li> <li>・言語活動を重視した「ものづくり」の推進</li> <li>・地域の産業に根ざした「ものづくり」の推進</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究発表会で松工生の姿にもものづくりへの取組が素晴らしいと感じた。学校の教育目標に「言語活動を重視したものづくり」を掲げた点が素晴らしい。</li> <li>・「言語活動を重視したものづくり」を掲げた点が素晴らしいが校内評価がないのは残念。</li> <li>・基礎学力とともに、工業高校として地元の伝統工芸や伝統建築等の専門的な職人に指導を受ける取り組みをしてみたいかがか。</li> <li>・素晴らしい取り組みが実践されていることや、メディアへの積極的な情報発信を積極的に実践している点は評価できる。</li> <li>・評議委員をやらせていただき、私自身も地域や中学校へ松工の魅力を発信していきたいと思えます。</li> </ul>
<p>キャリア的スキルづくりへの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種コンテストへ挑戦</li> <li>・技能検定等の資格取得の推進</li> <li>・知的財産権等の創造教育の醸成と推進</li> <li>・地域産業との連携の推進</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知的財産権は今後さらに、重要になってくるので、講演会のみで終わらず、実際に体験してノウハウを経験させることも重要である。</li> <li>・VR技術の活用を取り入れるなどで、DXの強化やデジタル人材のトップの育成に力を入れてほしい。</li> <li>・コンテスト参加や、資格取得は将来的に生徒自身の財産になるので今後を積極的に取り組みを続けてほしい。</li> </ul>
<p>組織づくりへの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の授業力、指導力の向上に通ずる研修の推進</li> <li>・新学習指導を踏まえた教育活動の検討</li> <li>・生徒減を見据えた将来構想の検討</li> <li>・いじめ・体罰のない、安心安全な学校づくりのための教職員組織力の強化</li> <li>・外部への情報発信の強化</li> <li>・探究的な学びの推進</li> </ul>	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のホームページをリニューアルしたとのことで見たが、スマートフォン対応になった点は良い。しかし、情報発信という観点からみればまだまだ、弱いと感じる。より充実したホームページにしてほしい。</li> <li>・先生方の個の力と学校としての組織の力が効率よく働いていると感じる。</li> <li>・先生方の努力を実感した。</li> </ul>